

質問順位	9	質問者	渡邊龍之議員	
件名	項目	要旨	メ	モ
1. 市長の基本姿勢	1. 市政執行について	1. これまで突発的な新型コロナウイルス感染症対策に奔走してきました。国の大型補正予算に合わせて各種の事業を展開しています。これらは当初になかったもので相当な苦労を職員とともにやってきたと思います。そんな中で令和2年度がスタートして半年となります。当初予算に計上した事業がコロナ禍で中止となり、市民生活にも影響があるものと考えます。また、自粛を余儀なくされたサービス業等においても大きな痛手となっています。まだまだ終息が見えない中での市政運営に対して、これから秋・冬を迎えインフルエンザが懸念されます。コロナ禍と合わせて市長としてどのような姿勢で臨んでいくのか伺います。		
		2. 8月14日付け北海道新聞中・北空知版にて北門信用金庫が中空知9市町124社からの景況感の調査結果が掲載されています。記事内容は新型コロナウイルスの影響で景気が悪化しているとのことです。この報道は滝川市とは限定されていませんが、景気の判断について市長としての見解を伺います。		
	2. 実質公債費比率について	1. 実質公債費比率は基準内であり、公債費総額も減少となっています。しかし、地方交付税の伸びは期待できないと思います。 自主財源の確保として、ふるさと納税が大きく寄与していることは充分認識していますが、他の財源措置についてはどのような考えがあるのでしょうか。また、歳出削減に向けての施策を講じるべきと考えますが見解を伺います。		
2. 観光行政	1. 観光大使について	1. コロナ禍において、観光業が落ち込んでいます。国はGo Toトラベルによる振興策を打ち出しています。滝川市も市内宿泊者への独自支援策を行っているところです。新型コロナウイルス感染症の拡大に落ち着きの兆しが見られるならば、観光大使の皆さんに新たな事業展開として、動画メッセージなどの発信協力の依頼を図るべきと考えますが見解を伺います。		
3. 保健福祉行政	1. 旧東栄保育所施設について	1. 昭和51年に開園し地域の子ども達と保護者の集う場として利用されてきましたが、少子化による入所者数の減少から平成11年には滝川中央保育所の分園となったが、その後も入所者数は減少を続け一昨年から募集停止の状態です。このまま空き施設としていくのか、維持管理を含め地域との施設利用に関しての協議をしていくのか、考えを伺います。		

質 問 順 位	9	質 問 者	渡 邊 龍 之 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
4. 教育行政	1. 屋外スポーツ施設について	1. 石狩川河川緑地、空知川河川緑地における屋外スポーツ施設の維持管理については、草刈り作業等において大変苦慮していると聞いています。 現行支出している委託料の見直しを検討すべきと考えますが見解を伺います。		